

雲に音があつたなら

雲に音があつたなら
ほくらいわし雲は どんな音だろう。

もくもくって 鳴るのかな。
それとも ふわふわって 鳴るのかな。
ここはやつぱり じゅわあ〜っかな。
びちびちつてことも あるかもね。
ねえ きみはどんな音を想像する？

ちなみに ほくらの呼び名は
いわし雲の他にも たくさんある。
うろこ雲 さば雲 まだら雲 ひつじ雲。
きみには 何に見えるかな？

天高く目を凝らして
秋の空気に 耳を澄ませて
きみは何を想うだろう。


 ぐるたーより

円滑なコミュニケーションにおいて「想像力」は必要不可欠です。コロナ禍でリモートワークが余儀なくされて随分と月日が経ち、想像力の必要性はことさらではないでしょうか。

画面上でしか話ができない中で、目に見えない部分や声にならない部分を想像して、働く仲間やお客様、取引先のこと
に思いを巡らせたり、思いやつたりすることで、「コミュニケーション」を補完できたら、よりよいですね。

また「不在の在」という言葉があります。そこに存在するところが当たり前で、失って初めてその存在に気づいたり、その大切さに気づいたりという経験は、誰しもあると思います。できることなら、不在になってからではなく、それが在る今のうちに、気づけるといいですね。そのことを言うのも「想像力」です。想像力は、さまざまにビ

ネスシーンで役立つスキルなので、鍛えて損はありません。手始めに秋晴れの空を見上げて、雲の音や形に想像を

巡らせてみてはいかがでしょうか。
次回は12月にお届けします。

どうぞ健やかに、お過ごしください。

